

■ 学科試験問題 [マガキ分野/初級]

つぎの ぶんしょうが ただしければ ○ まちがいなら × をかっこ () の
なかに かきなさい。

Tsugi no bunsho ga tadashikereba ○ machigainara × o kakko () no
nakani kakinasai.

<せんもんかんけい>

Senmonkankei

1. () あかしおによって まがきが しぬ ことがある。

Akashio ni yotte magaki ga shinu koto ga aru.

2. () まがきは しぬと からが ひらいて、とじなくなる。

Magaki wa shinu to kara ga hiraite tojinakunaru.

3. () さいびょうき として ほたてがいの からが よく
つかわれている。

Saibyoki toshite hotategai no kara ga yoku

tsukawarete iru.

4. () まがきの おすとめすは いつの きせつ でも くべつ できる。

Magaki no osu to mesu wa itsuno kisetsu demo kubetsu dekiru.

5. () まがきの えらは すいちゅうから さんそを とりいれて
こきゅうする きかん である。

Magaki no era wa suichu kara sanso o toriirete
kokyu suru kikan dearu.

6. () まがきの せいさんりょうが もっとも おおい くには
にほん である。

Magaki no seisanryo ga mottomo oi kuni wa
nihon dearu.

7. () かいばしらは 2まいの かいがらを ひらいたり とじたり す
るための きんにくそしき である。

Kaibashira wa nimai no kaigara o hiraitari tojitari
surutame no kinnikusoshiki dearu.

8. () まがきは ふゆに さんらんする。

Magaki wa fuyu ni sanran suru.

9. () まがきは かいすいから とりだすと すぐに しんでしまう。

Magaki wa kaisui kara toridasuto suguni shindeshimau.

10. () まがきの おもな えさは しょくぶつぷらんく頓 である。

Magaki no omona esa wa syokubutsu-purankuton dearu.

- 1 1. () かいどくの なかには 「まひせいかいどく」と 「げりせいかいどく」 がある。

Kaidoku no nakaniha 「mahiseikaidoku」 to 「geriseikaidoku」 gaaru.

- 1 2. () にほんで ようしょく されている かきの しゅるいは ほとんどが まがき である。

Nihon de yoshoku sareteiru kaki no shurui wa hotondo ga magaki dearu.

- 1 3. () まがきようしょくでは まがきに えさを あたえて そだてる

Magaki-yoshoku dewa magaki ni esa o ataete sodateru.

- 1 4. () まがきようしょくでは まがきを おおきく するために とおしがえをする。

Magaki-yoshoku dewa magaki o okiku surutameni toshigae o suru.

- 2 0. () したのずの せいぶつは まがきや ようしょくしせつに ふちやくする せいぶつである。

Shita no zu no seibutsu wa magaki ya yoshokushisetsu ni fuchaku suru seibutsu dearu.

